

河川氾濫による災害体験V R動画等制作委託業務に関する質問と回答

番号	質問内容	回答
1	コンテンツの対象地点は、県の指定によるものか、受託者からの提案によるものか、ご教示ください。また、洪水浸水想定区域図の対象範囲内であれば、道路・河川敷等の公共空間を含む複数地点で構成し、映像内で地点が遷移する構成としてもよろしいでしょうか。	コンテンツの対象地点は、受注者からの提案をもとに、発注者や施設管理者等と協議を行い決定します。 また、洪水浸水想定区域図の対象範囲内であれば、誰もがイメージしやすい地域のランドマークを中心に、道路・河川敷等の公共空間を含む複数地点で構成し、映像内で地点が遷移する構成としても差し支えありません。
2	浸水表現の根拠となる洪水浸水想定区域図について、公表資料のほか、浸水深分布等の詳細データ（GISデータ等）の提供は可能でしょうか。可能な場合、提供形式もあわせてご教示ください。	浸水表現の根拠となる洪水浸水想定区域図について、公表資料や浸水深分布等の詳細データ（GISデータ等）の提供は可能です。 提供形式は、成果DVDの貸与等を想定しています。
3	浸水深50cm・計画規模降雨・想定最大規模降雨の3段階は、各段階を個別の映像（計3本）として制作し、あわせて全体の通し再生モードを設ける構成、との理解でよろしいでしょうか。	浸水深50cm・計画規模降雨・想定最大規模降雨の3段階は、各段階の映像（計3本）の制作でも、各段階を全体通した映像（計1本）の制作でも差し支えありませんが、各段階の映像は個別再生できる構成とし、かつ全体通し再生モードも選択できる構成としてください。
4	映像は「CG等」とありますが、ドローン等による実写素材や、実写とCGの合成による表現を用いることは可能でしょうか。	ドローン等による実写素材や、実写とCGの合成による表現を用いても差し支えありませんが、実写によるプライバシーの許可確認や飛行禁止区域などの許可申請等は受注者でのご対応をお願いします。
5	SNS等に掲載する定点映像について、想定される本数・尺・アスペクト比（縦型動画の要否を含む）があればご教示ください。	YouTube・愛媛県公式チャンネルにて配信することを想定しており、この配信にあたり、適切な時間、アスペクト比で制作をお願いします。 本数の制限はありません。
6	端末に設定するアカウントの管理主体（県または受託者）の想定、および納入後の保管場所におけるWi-Fi環境の有無等、運用環境の制約があればご教示ください。	アカウントの管理主体は県を想定しています。 また、納入後の保管場所はWi-Fi環境があり、運用環境の制約はありません。

河川氾濫による災害体験VR動画等制作委託業務に関する質問と回答

番号	質問内容	回答
7	契約締結の想定時期をご教示ください。また、防災学習会等で本コンテンツの使用開始を想定される時期があれば、制作工程の参考としたいため、あわせてご教示ください。	契約締結の想定時期は9月下旬を予定しています。 また、本コンテンツは、令和9年4月以降の防災学習会等での使用を想定しています。
8	プレゼンテーションにおいて、期限内に提出した企画提案書の記載内容の範囲内で、映像サンプルの上映やVR実機による動作デモンストレーションを行うことは可能でしょうか。	プレゼンテーションの説明において、映像サンプルを上映することは可能ですが、以下の点を厳守して下さい。 ■企画提案書の記載内容の範囲内である映像サンプルであること。 ■企画提案書に映像サンプルの動画共有サイト等URLやQRコードを記載するなど、映像サンプルをプレゼンテーションで使うことが分かるよう記載すること。 ■最終納品する映像は、プレゼンテーションで使った映像サンプル以上の品質とし、その旨、企画提案書に記載すること。 なお、映像サンプルを上映するモニター（HDMI接続）は発注者（県）で準備しますので、映像を操作するパソコン等のご準備をお願いします。 また、審査・評価者へVR実機を装着させ動作デモンストレーションを行うことは不可ですが、VR動画の映像サンプルをモニターで上映することは可能です。
9	企画提案書（任意様式：A4版）について、枚数の制限はありますでしょうか。 また、A4版は、A4縦、横のどちらでも問題ないでしょうか。	企画提案書（任意様式：A4版）について、枚数の制限はありません。 また、A4版は、A4縦、横のどちらでも差し支えありません。
10	納入する機器（ヘッドマウントディスプレイ等）について、受注後に製品価格の大きな値上がりがあった場合に、納入する台数や機種の変更、もしくは契約金額の変更などの対応をしていただくことは可能でしょうか。	契約締結後において、天災地変その他の不測の事情に基づく経済情勢の激変により契約内容が著しく不相当と認められるにいたったときは、その事情に応じ、受発注者にて協議し、契約を変更することが可能です。

河川氾濫による災害体験VR動画等制作委託業務に関する質問と回答

番号	質問内容	回答
11	仕様書5(1)④に「映像はおおむね30-60秒」とありますが、これは「浸水深50cm」「計画規模降雨」「想定最大規模降雨」の各段階それぞれを30-60秒とする想定でしょうか。それとも、3段階を通した映像全体を30-60秒とする想定でしょうか。	「浸水深50cm」「計画規模降雨」「想定最大規模降雨」の各段階それぞれを30-60秒とする想定です。 ただし、本業務の目的、コンセプトを満足するのであれば、3段階を通した映像全体を30-60秒としても差し支えありません。
12	募集要領5(3)①の「類似事業等の成果物」として動画を提出する場合、推奨される提出方法、記録媒体、ファイル形式及びデータ容量の上限をご教示ください。また、動画共有サイト等のURL又はQRコードを企画提案書に記載する方法でも差支えないでしょうか。	「類似事業等の成果物」として動画を提出する場合は、動画共有サイト等URLやQRコード等を類似事業の業務実績(様式1-3)や企画提案書に記載する方法でお願いします。
13	仕様書5(1)に記載されている360度VR映像とSNS等に掲載できる定点映像について、同一のシーン及び3DCG素材を用いて、それぞれの視聴形式に合わせて書き出し・編集した内容という理解でよろしいでしょうか。	ご推察のとおり、同一のシーン及び3DCG素材を用いて、それぞれの視聴形式に合わせて書き出し・編集した内容で差し支えありません。
14	仕様書5(1)③の浸水深50cmの映像について、水中歩行体験と組み合わせ、浸水時の歩行の困難さや避難の危険性を理解する内容を想定されていますでしょうか。 また、県内の実在する公共施設や周辺地域を特定できる形で表現することに問題はないでしょうか。	ご推察のとおり、浸水深50cmの映像は、水中歩行体験と組み合わせ、浸水時の歩行の困難さや避難の危険性を通して、早めの避難の重要性を理解する内容を想定しています。 また、コンテンツの対象地点は、受注者からの提案をもとに、発注者や施設管理者等と協議を行い決定します。
15	仕様書5(1)③において、県が作成した浸水想定区域図を基に浸水深及び浸水範囲を表現することとされていますが、制作に必要となる浸水深、浸水範囲、流速、浸水到達時間等のデータは県から提供いただけるでしょうか。提供予定がある場合は、データの種類及び形式をご教示ください。	ご推察のとおり、制作に必要となる浸水深、浸水範囲、流速、浸水到達時間等のデータは県から提供します。 また、データの種類はGISデータ、形式はシェープファイル等を想定しています。

河川氾濫による災害体験VR動画等制作委託業務に関する質問と回答

番号	質問内容	回答
16	仕様書7①の「頭と体の両方の動きを検出して、正確にVR内での動きに変換させることができるもの」とは、体験者がVR空間内を移動できる6DoF形式のコンテンツを求めるものでしょうか。それとも、HMD自体が6DoFに対応していれば、コンテンツは固定視点から周囲を見渡す360度映像形式でも仕様を満たすという理解でよろしいでしょうか。	ヘッドマウントディスプレイ自体が6DoFに対応（頭と体の両方の動きを検出して、正確にVR内での動きに変換させることができるもの）した機器であれば、コンテンツは固定視点から周囲を見渡す360度映像形式でも仕様を満たしています。
17	仕様書5（1）⑪では「納入から1年間メーカー保証を付帯」とされている一方、仕様書8⑤イでは、「保証期間は6か月以上」と記載されています。適用すべき保証期間をご教示ください。	納入する機器は、メーカー保証が1年間の機器を納入してください。 また、受注者によるメンテナンス体制として無償で修理・調整を行う保証期間は最低6か月としてください。